



## 2020 年度 事業報告

自 2020 年 4 月 1 日

至 2021 年 3 月 31 日

### 1. 印刷文化・技術に関する資料の収集・保存および展示

#### 1、ニッシャ印刷歴史館 展示物の一般公開

実施年月日	団体での主な見学者
2020 年 5 月 9 日	NHK 文化センター 26 名
9 月 1 日	京都府文化スポーツ部 3 名
9 月 1 日	KBS 京都ラジオ制作部 4 名
9 月 23 日	京都国立近代美術館 4 名
9 月 28 日	日本デザイン書道作家協会 5 名
10 月 31 日	京都映画芸術文化研究所 5 名
11 月 14 日	関西文化の日協賛 26 名
11 月 15 日	関西文化の日協賛 32 名
11 月 16 日	大阪大学教授、学生 4 名
	小計 109 名
	その他、個人での見学希望者 35 名
	合計 144 名 (2021 年 3 月末現在)

- ・今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響でニッシャ印刷歴史館の閉館期間も長期におよび、毎年予定が組まれている各種団体の見学はすべて中止となった。秋に実施された「関西文化の日」協賛開館や、個人および極少人数の見学希望者には状況を鑑みたうえで案内をし、展示内容含め好評だった。

#### 2、印刷文化・技術に関する書籍、道具、機械等の収集および管理

- ・財団の公益目的事業の一環として徳力富吉郎作の版画「京洛三十題」を購入し、基本財産に繰り入れた。徳力富吉郎は京都生まれの日本画家で、京都市立美術工芸学校を卒業した。1939 年頃に金閣寺、三十三間堂、下鴨神社、伏見稻荷など京名所 30 か所を、美しい四季とともに描いた彩色木版画全 30 枚が特製の桐箱

に収められている。

- ・同じく、1869年にスイスのリヨン近郊で生産が開始された薬草酒のラベルを印刷するために制作された石版の現物を購入し、ニッシャ印刷歴史館に展示。基本財産に繰り入れた。

## 2. 印刷文化・技術の振興を目的とした活動および助成・支援

### 1、講座の開催

#### (1) 文化セミナー ワークショップ

開催実績なし

#### (2) 文化イベント

開催実績なし

### 2、助成事業

#### ① 京都国立近代美術館「チェコ・デザイン 100年の旅」

\*主催 京都国立近代美術館

\*期間 2020年3月6日(金)～5月10日(日)

\*会場 京都国立近代美術館

\*内容 同会場で開かれた子供を対象にしたワークショップに使われるミニブック「紙から本へ」の企画代、印刷費用を助成した。

#### ② 第5回「筆文字で伝えたいことば大賞 2020」

\*主催 一般社団法人日本デザイン書道作家協会

\*応募期間 2020年6月20日～9月15日

\*表彰 2020年11月8日(日) 会場 銀座 THE GRAND GALLERY

\*内容 筆文字だからこそ伝わる言葉、伝えたい言葉を、自由な発想で表現することを目的に開催。学生の部(小・中・高校生)と一般の部(18歳以上)に分け、それぞれ大賞を含む入賞13作品が表彰された。当財団からは両部門に賞状および副賞を授与した。今年度は2,451点の作品が寄せられ、全国の学校や書道関係者から高い関心を集めるコンペティションになっている。



- ③ 第1回「KYOTO STEAM2020 国際アートコンペティション スタートアップ展」
- \*主催 KYOTO STEAM-世界文化交流祭-実行委員会
  - \*期間 2020年10月31日(土)～12月6日(日)
  - \*会場 京都市京セラ美術館 新館東山キューブ
  - \*内容 「アート×サイエンス・テクノロジー」をテーマに文化芸術の新たな可能性と価値を世界に問う、新しい形態の国際的な文化・芸術の祭典で、会期中の入場者が想定を大幅に上回る10,107名(有料入場者8,128名、無料入場者1,979名)を数え大きな話題となった。
- ④ 京都国立近代美術館「分離派建築会100年展」
- \*主催 京都国立近代美術館
  - \*期間 2021年1月6日(木)～3月7日(日)
  - \*会場 京都国立近代美術館
  - \*内容 同会場への来場者に配布されるマンガ本の印刷費用を助成した。
- ⑤ 第23回「京都国際学生映画祭」
- \*主催 公益財団法人大学コンソーシアム京都
  - \*期間 2021年2月26日(金)～3月5日(日)  
動画配信サービス「Vimeo」にて有料上映
  - \*内容 京都を中心とする関西圏の学生が主体となって企画・運営を行う日本最大の国際学生映画祭。世界各国の学生が制作した自主映画を世界各地より集め、昨年は国内101作品、海外176作品の総数277作品の応募があり、入選した16作品が京都文化博物館フィルムシアターで上映され431人の来場があった。今年度はコロナ禍の関係で急遽会場開催を取りやめオンラインのみの開催に変更された。
- ⑥ 第4回「ARTISTS' FAIR KYOTO」2021
- \*主催 ARTISTS' FAIR KYOTO 実行委員会
  - \*事務局 京都府文化スポーツ部文化芸術振興課
  - \*期間 2021年3月4日(木)～3月7日(日)
  - \*会場 京都文化博物館別館  
京都新聞ビル地下1階 印刷工場跡
  - \*内容 前回に引き続き文化庁「2019年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業」に採択された公認事業となる。世界のマーケットを見据え、次の次元へと活躍の場を拡大する国内外の旬なアーティスト約10名と、彼らが選ぶ注目の新進若手アーティスト約30名の作品展示会。

なお、2020年3月に開催予定であった第3回は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により会場開催が中止、報告冊子の発行で終わった。

⑦ 祇園祭「鷹山復興事業」

\* 公益財団法人鷹山保存会を中心に、文政2年(1826年)の巡行を最後に損傷や焼失のために休み山となっている「鷹山」を200年ぶりに復興させるべく、地道な活動が続けられてきたが、いよいよ2022年祇園祭での本格的な巡行復帰が具体化の運びとなってきた。この度イランで織られた胴懸2枚が完成し、その一部費用を助成する。完成後は本体木組部分に財団名が記載され永く残る。

⑧ NPO 法人史料データ保存ネットワーク

\* 京都を中心に活動する特定非営利活動法人で、社会に埋もれ捨てられていく無数の「古文書」や「古美術品」を調査・解読し、次世代に残すために保存、書籍化に努めている。

### 3. その他情報発信事業

#### 1、財団ホームページの運用・管理

設立主旨、目的、財務内容および事業活動などの財団情報を公開。全面リニューアルを行い、英文表記も併せて公開している。

期 間	アクセス数
2009 年度	1,825 件
2010 年度	1,976 件
2011 年度	1,845 件
2012 年度	1,761 件
2013 年度	1,858 件
2014 年度	3,715 件
2015 年度	4,123 件
2016 年度	3,622 件
2017 年度	2,684 件
2018 年度	3,680 件
2019 年度	3,626 件
2020 年度	3,551 件



(3月末現在)

## 2、Web マガジン「AMeeT－Art Meets Technology」の運用・管理

財団公益事業の一環として、「アート・文化財とテクノロジーを結ぶサイト」をコンセプトに、コラム・イベント案内・デジタルアーカイブなどを隔月で更新、リリース。

期 間	アクセス数
2009 年度	5,750 件
2010 年度	28,731 件
2011 年度	35,685 件
2012 年度	40,797 件
2013 年度	41,894 件
2014 年度	44,091 件
2015 年度	38,661 件
2016 年度	45,101 件
2017 年度	41,198 件
2018 年度	53,242 件
2019 年度	51,457 件
2020 年度	66,888 件

(3月末現在)

## 3、その他トピックス

ニッシャ印刷歴史館第1展示室に常設展示中の「解体新書(初版本)」の図版編を複製し、有名な扉絵以外にも全ページにわたり精密に描かれた、木版印刷による人体解剖図の内容を見ていただく機会を提供した。

美術家伊達伸明氏(京都芸術大学大学院芸術研究科教授)に依頼し、国の登録有形文化財 NISSHA 本館をモチーフにした立版古2種類を制作した。立版古とは江戸時代の庶民の楽しみとして広まった起こし絵の一種で、風景や建物や芝居の一場面などが印刷されたシートの絵柄を切り抜いて立体的に組み立て完成させるものである。

9月1日(火)、(株)京都放送(KBS 京都)ラジオ制作部からの取材依頼を受けた。リポーターが京都市内の企業や施設をラジオカーで巡って紹介をするコーナーで、ニッシャ印刷歴史館の展示品を中心に約15分間ラジオ放送された。

2021年3月22日～4月18日に予定されていた当財団主催の「第3回PAT in Kyoto 京都版画トリエンナーレ 2021」は、コロナ禍でのイベント自粛要請を受けて延期となり、改めて2022年4月12日(火)～5月8日(日)、京都市京セラ美術館本館2階南回廊を会場に「第3回PAT in Kyoto 京都版画トリエンナーレ 2022」として開催されることになった。

# 正味財産増減計算書 予算対比

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

(円)

	決 算	予 算	差 額
1 I 一般正味財産増減の部			
2 1. 経常増減の部			
3 経常収益			
4 基本財産運用益			
5 基本財産受取配当金	8,017,561	9,292,000	▲ 1,274,439
6 事業収益			
7 体験活動参加費	0	170,000	▲ 170,000
8 受取寄附金			
9 受取寄附金	50,000,000	50,000,000	0
10 雑収益			
11 受取利息	566,093	600,000	▲ 33,907
12 雑収益	0	0	0
13 経常収益計	58,583,654	60,062,000	▲ 1,478,346
14 経常費用			
15 事業費			
16 収集・保存・展示	1,008,150	4,000,000	▲ 2,991,850
17 振興・助成・支援	2,130,000	15,000,000	▲ 12,870,000
18 その他情報発信事業費	3,520,875	4,000,000	▲ 479,125
19 給与手当	6,794,208	9,200,000	▲ 2,405,792
20 旅費交通費	93,236	320,000	▲ 226,764
21 通信費	29,284	60,000	▲ 30,716
22 減価償却費	1,792,213	500,000	1,292,213
23 賃借料	140,800	105,000	35,800
24 事業費計	15,508,766	33,185,000	▲ 17,676,234
25 管理費			
26 会議費	183,329	400,000	▲ 216,671
27 事務用品費	149,441	500,000	▲ 350,559
28 諸会費	33,000	40,000	▲ 7,000
29 給与手当	1,698,551	2,300,000	▲ 601,449
30 旅費交通費	23,309	80,000	▲ 56,691
31 通信費	7,320	15,000	▲ 7,680
32 減価償却費	448,053	123,000	325,053
33 賃借料	35,200	26,000	9,200
34 雑費	632,523	1,000,000	▲ 367,477
35 管理費計	3,210,726	4,484,000	▲ 1,273,274
36 経常費用計	18,719,492	37,669,000	▲ 18,949,508
37 評価損益等調整前当期経常増減額	39,864,162	22,393,000	17,471,162
38 投資有価証券評価損益等	▲ 523,559	0	▲ 523,559
39 当期経常増減額	39,340,603	22,393,000	16,947,603
40 2. 経常外増減の部			
41 経常外収益			
42 経常外収益計	0	0	0
43 経常外費用			
44 経常外費用計	0	0	0
45 当期経常外増減額	0	0	0
46 当期一般正味財産増減額	39,340,603	22,393,000	16,947,603
47 一般正味財産期首残高	270,820,769	269,942,056	878,713
48 一般正味財産期末残高	310,161,372	292,335,056	17,826,316
49			
50 II 指定正味財産増減の部			
51 基本財産評価益			
52 投資有価証券評価益	195,600,000	0	195,600,000
53 当期指定正味財産増減額	195,600,000	0	195,600,000
54 指定正味財産期首残高	543,270,403	678,570,403	▲ 135,300,000
55 指定正味財産期末残高	738,870,403	678,570,403	60,300,000
56			
57 III 正味財産期末残高	1,049,031,775	970,905,459	78,126,316

# 正味財産増減計算書 前年対比

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

(円)

	当年度	前年度	増 減
1 I 一般正味財産増減の部			
2 1. 経常増減の部			
3 経常収益			
4 基本財産運用益			
5 基本財産受取配当金	8,017,561	9,287,836	▲ 1,270,275
6 事業収益			
7 体験活動参加費	0	167,400	▲ 167,400
8 受取寄附金			
9 受取寄附金	50,000,000	51,032,851	▲ 1,032,851
10 雑収益			
11 受取利息	566,093	570,005	▲ 3,912
12 経常収益計	58,583,654	61,058,092	▲ 2,474,438
13 経常費用			
14 事業費			
15 収集・保存・展示	1,008,150	529,680	478,470
16 振興・助成・支援	2,130,000	4,577,881	▲ 2,447,881
17 その他情報発信事業費	3,520,875	2,996,120	524,755
18 給与手当	6,794,208	9,107,172	▲ 2,312,964
19 旅費交通費	93,236	207,264	▲ 114,028
20 通信費	29,284	38,747	▲ 9,463
21 減価償却費	1,792,213	2,226,132	▲ 433,919
22 賃借料	140,800	104,640	36,160
23 事業費計	15,508,766	19,787,636	▲ 4,278,870
24 管理費			
25 会議費	183,329	251,189	▲ 67,860
26 事務用品費	149,441	435,549	▲ 286,108
27 諸会費	33,000	183,000	▲ 150,000
28 給与手当	1,698,551	2,276,792	▲ 578,241
29 旅費交通費	23,309	51,816	▲ 28,507
30 通信費	7,320	9,686	▲ 2,366
31 減価償却費	448,053	556,533	▲ 108,480
32 賃借料	35,200	26,160	9,040
33 雑費	632,523	719,842	▲ 87,319
34 管理費計	3,210,726	4,510,567	▲ 1,299,841
35 経常費用計	18,719,492	24,298,203	▲ 5,578,711
36 評価損益等調整前当期経常増減額	39,864,162	36,759,889	3,104,273
37 投資有価証券評価損益等	▲ 523,559	▲ 615,277	91,718
38 当期経常増減額	39,340,603	36,144,612	3,195,991
39 2. 経常外増減の部			
40 経常外収益			
41 経常外収益計	0	0	0
42 経常外費用			
43 経常外費用計	0	0	0
44	0	0	0
45 当期一般正味財産増減額	39,340,603	36,144,612	3,195,991
46 一般正味財産期首残高	270,820,769	234,676,157	36,144,612
47 一般正味財産期末残高	310,161,372	270,820,769	39,340,603
48			
49 II 指定正味財産増減の部			
50 基本財産評価益			
51 投資有価証券評価益	195,600,000	0	195,600,000
52 基本財産評価損			
53 投資有価証券評価損	0	▲ 135,300,000	135,300,000
54 当期指定正味財産増減額	195,600,000	▲ 135,300,000	330,900,000
55 指定正味財産期首残高	543,270,403	678,570,403	▲ 135,300,000
56 指定正味財産期末残高	738,870,403	543,270,403	195,600,000
57			
58 III 正味財産期末残高	1,049,031,775	814,091,172	234,940,603

# 貸借対照表

2021年3月31日 現在

(円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資 産 の 部</b>			
1. 流 動 資 産			
現金預金	229,729,945	188,373,197	41,356,748
みずほ普通預金	29,729,945	18,373,197	11,356,748
みずほ定期預金	200,000,000	170,000,000	30,000,000
流動資産合計	229,729,945	188,373,197	41,356,748
2. 固 定 資 産			
基本財産			
投資有価証券	685,488,660	489,888,660	195,600,000
メモリアル品	53,381,743	53,381,743	0
美術品	35,127,000	34,610,000	517,000
基本財産合計	773,997,403	577,880,403	196,117,000
その他固定資産			
備品	8,226,258	10,246,524	▲ 2,020,266
投資有価証券	37,202,909	37,726,468	▲ 523,559
その他固定資産合計	45,429,167	47,972,992	▲ 2,543,825
固定資産合計	819,426,570	625,853,395	193,573,175
資産合計	1,049,156,515	814,226,592	234,929,923
<b>II 負 債 の 部</b>			
1. 流 動 負 債			
預り金	124,740	135,420	▲ 10,680
流動負債合計	124,740	135,420	▲ 10,680
負債合計	124,740	135,420	▲ 10,680
<b>III 正 味 財 産 の 部</b>			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	685,488,660	489,888,660	195,600,000
受贈メモリアル品	53,381,743	53,381,743	0
指定正味財産合計	738,870,403	543,270,403	195,600,000
(うち基本財産への充当額)	(738,870,403)	(543,270,403)	195,600,000
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	310,161,372	270,820,769	39,340,603
	(35,127,000)	(34,610,000)	517,000
正味財産合計	1,049,031,775	814,091,172	234,940,603
負債及び正味財産合計	1,049,156,515	814,226,592	234,929,923

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券は、購入時の取得価額によっている。
- ・満期保有目的の債券並びに子会社及び関連会社株式以外の有価証券時価のあるもの……期末日の市場価格に基づく時価法によっている。
- 時価のないもの……移動平均法による原価法によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

備品について法人税法の規定による定率法によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

税込経理によっている。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	489,888,660	195,600,000		685,488,660
メモリアル品	53,381,743	0	0	53,381,743
美術品	34,610,000	517,000	0	35,127,000
合 計	577,880,403	196,117,000	0	773,997,403

- ・投資有価証券の当期増加額195,600,000円は、NISSHA株式30万株を期末日(3/31)の東証1部終値(1株1,370円)で評価したことによる評価益である。

### 3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
投資有価証券	685,488,660	685,488,660	0	0
メモリアル品	53,381,743	53,381,743	0	0
美術品	35,127,000	0	35,127,000	0
合 計	773,997,403	738,870,403	35,127,000	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
メモリアル品	53,381,743	0	53,381,743
美術品	35,127,000	0	35,127,000
備品	13,760,369	5,534,111	8,226,258
ソフトウェア	3,150,000	3,150,000	0
合 計	105,419,112	8,684,111	96,735,001

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
社債			
みずほフィナンシャル グループ無担保社債	20,000,000	19,984,000	▲ 16,000
合 計	20,000,000	19,984,000	▲ 16,000

## 附属明細書

1. 基本財産の明細

計算書類に対する注記2のとおり

2. 引当金の明細

該当なし

# 財産目録

2021年3月31日 現在

(円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
1 流動資産			
2 現金預金			
3 普通預金	みずほ／京都中央	事業資金	29,729,945
4 定期預金	〃	〃	200,000,000
5 流動資産合計			229,729,945
6 固定資産			
7 基本財産			
8 投資有価証券	NISSHA株式 30万株		411,000,000
9	日晶産業株式 3,980株		274,488,660
10			(685,488,660)
11 メモリアル品	骨董印刷機他 30点		53,381,743
12			(53,381,743)
13 美術品	ダンテ著作集		14,000,000
14	欽定英訳聖書		3,000,000
15	ペイル原書「英文典初歩」		700,000
16	ウル第3王朝時代の粘土板		650,000
17	杉田玄白他訳「解体新書」2冊		2,850,000
18	「京名所案内道法略記」版木3枚		580,000
19	ゲーテンベルク印行「42行聖書」零葉 第121葉		9,500,000
20	「浮世絵印刷の過程」大型本 明治44年刊		1,390,000
21	ゼネフィルター「12の風景画」		1,260,000
22	ジャン・レベデフ 版木11点 刷見本付		680,000
23	徳力富吉郎画「京洛三十題」全30枚		275,000
24	「オー・アルクハス」ラベル印刷用石版		242,000
25			(35,127,000)
26 その他固定資産			
27 投資有価証券	ダイワ日本国債ファンド		17,202,909
28	みずほフィナンシャルグループ無担保社債		20,000,000
29			(37,202,909)
30 備品	Pham Luan 絵画「二重橋」		972,000
31	「二重橋」額代		54,264
32	ミニー吉野 絵画「繁栄と衰退」		972,000
33	「繁栄と衰退」額代		64,299
34	展示ケース ガラス製		130,613
35	Akiha Yamakami 絵画 4枚		398,335
36	Go Sugimoto 写真 6枚		1,108,383
37	映像音声資料 デジタル化		275,625
38	ミニー吉野 油絵「創造性の継承」		583,200
39	「創造性の継承」額代		102,935
40	自動プラテン T型 印刷機(OH機)		2,576,650
41	吉野祥江 油彩画「Presperity-Today」		194,907
42	ミニー吉野 油絵「IMAGINATION CREATES THE WORLD」		599,400
43	YASIORIイラスト制作 原画2点		147,813
44	御即位記念地図		45,834
45			(8,226,258)
46 固定資産合計			819,426,570
47 資産合計			1,049,156,515

48	流動負債		
49	預り金	源泉所得税	124,740
50	負債合計		124,740
51	正味財産		1,049,031,775

以上、当財団の財産目録に相違ありません。

2021年 5月 8日

一般財団法人 ニッサ印刷文化振興財団  
理事長 鈴木 順也